

結果 2020年度 事業者等向け 放課後等デイサービスアンケート

9名配布・9名回答

れいんぼー

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	意見、対応等
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	1	0		基準は満たしているが、もう少し広いと良い
	②	職員の配置数は適切であるか	7	2	0		基準以上の配置ではあるが、日によっては多いとは言えない時もありうる
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	1	0		必要などころには、すりを設置している。段差のない作りになっているため、スロープはない
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	0	0		保育終了後に毎日反省会を行っている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1	0	5	毎年アンケートはとっているが、スタッフの入れ替わりがあり、全員に周知できていない現状がある
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1	0	4	毎年ホームページにて公開している。周知を徹底したい。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	-	-	-	-	※第三者評価は実施していません
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	0		東京都や調布市福祉人材センターの研修に参加している。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0		保護者面談等で出た内容を職員・スタッフで共有している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	3	アセスメントツールを参考にはしている
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0	0		職員・スタッフで行い、反省会でも改善点等を話し合っている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	0		今年度はコロナ禍で苦労した
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	8	1	0		本人と保護者の希望等を把握し、提案アドバイスしている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0		それぞれの活動を組み合わせて支援し、計画を作成している
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	0		毎日、欠かさず確認できている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	0	0		毎日、その日のうちに反省会を行い、共有している
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	0		必ず、記録は取れている。保護者面談や計画の作成に役立っている。
	⑱	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1	1	2	定期的なモニタリングを行っている。スタッフへの周知を徹底する。
関係機 関や保 護者 との連 携	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	2	0	3	活動の基本としているが、スタッフへの周知を徹底する必要がある
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	4	適切な担当者が参画している
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	0	0	1	年間計画や毎月の行事予定は保護者に協力してもらっているが、連絡調整等は学校と直接連絡を取り合っている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	-	※医療的ケア児は受け入れていません
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	-	-	-	-	※中高生対象の事業所
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	1	0	2	保護者の了解を得られたら、引き継ぎを実施している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1	0	2	療育見学会、研究会などに参加している。支援会議などでお会いした場合はアドバイスいただくこともある。
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	2	5	2	中高生なので、児童館などはほとんど行く機会がない。	

	⑳	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	0	5	法人の理事が自立支援協議会の委員として会議に参加している。
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	1	コロナ禍で保護者会等会う機会は減ってしまったが、日常の送迎時に直接話しをするようにしている。
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	1	0	4	相談を受けたりした場合は、事業所で行っている支援方法をお伝えしたりしている。
保護者への説明責任	㉓	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	4	契約時に必ず説明を行っている
	㉔	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	3	相談された場合は、必ず助言等の支援を行った。また、必要に応じて関係機関を紹介している。
	㉕	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1	0	4	コロナ禍で今年度は実施できなかったが、例年は保護者会やそのあとに勉強会を開催したりして、保護者同士の連携の支援をしている。
	㉖	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1	0	1	苦情相談窓口を設置しているが、直接ご連絡があった場合には、迅速かつ適切に対応するようにしている。
	㉗	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	3	年に4回「なないろ通信」を発行しており、ブログでも活動の様子をお伝えしている。
	㉘	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	1	職員、スタッフともに十分注意するよう徹底している。
	㉙	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0		連絡帳での報告は欠かさず行い、送迎時にも直接お話しすることで意思疎通をしている。
	㉚	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1	2	3	現在は行っていない。
非常時の対応	㉛	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	0	0		マニュアルを作成し、職員、保護者に周知している(防犯マニュアルは作成中)
	㉜	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	1	0	1	毎月行っているが、実施日に全員が揃うことはないで、実施していることを職員、スタッフ全員に周知できるような発信を考える
	㉝	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	0		毎年虐待防止研修会には全員参加を必須としている
	㉞	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	1	1	保護者にも十分な説明をしており、了解を得た上で、サービス計画にも記載している。
	㉟	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	0	3	保護者から医師の指示を伺い、対応している。
	㊱	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	0		毎日の反省会でも情報共有している。